

令和6年度浦添市平和発信事業

慰霊の日戦没者奉納メモリアルチャンツ

平和へぬ **スクブン**

「スクブン」平和へ導く使命・役割の意味

料金無料

6月23日(日)

第1部

前田高地

午前10時～11時半

集合場所: 浦添グスク・ようどれ館より奥の駐車場

沖縄戦禍を生き抜き、命を繋いでくださった祖先への感謝と、沖縄戦で亡くなられたすべての戦没者への慰霊を目的にチャンツ(奉納歌)を歌い、世界の恒久平和を祈ります。

第2部

アイム・ユニバース てだこホール 市民交流室

(開場)

午後2時30分

(開演)

午後3時～4時半

特定非営利活動法人沖縄ハンズオンNPO制作による、しまくとぅばの歴史的軌跡を綴った短編ドキュメンタリー「思事叶果報(うみじとつかねえがふう)」を上映します。ドキュメンタリーをとおして、平和について考えます。

伝えていきたい思いと取り組み

沖縄戦時中、浦添では激しい地上戦が展開され、およそ2人に1人の住民が犠牲となった悲しい経験があります。戦争を風化させず、平和への希求を継承することを目的に、毎年6月23日の慰霊の日にあわせて浦添市では様々なことに取り組んでいます。

戦後79年目となる今年は、多くの方が亡くなった前田高地で戦没者を慰める奉納歌を歌うイベントを行います。またアイム・ユニバースでてだこホールでは、しまくとぅばの歴史的軌跡を綴った短編ドキュメンタリーを上映し、しまくとぅばの歴史を振り返り、平和の意義を考えます。

第一部 前田高地で戦没者へ祈願

オモロ・果報守 メモリアルチャンツ

戦争で亡くなられた人々へ浦添から追悼を込めて、しまくとぅばでチャンツ(奉納歌)を子どもたちと一緒に前田高地から歌い祈願します。

第二部 短編ドキュメンタリー

思事叶果報

うみじとつかねえがふう

うちなぁ親先祖たちが残してきたしまくとぅばをなぜ学ぶのかを考える、短編ドキュメンタリーを上映します。



「前田高地平和之碑」

前田高地での戦いで多くの命を落とした山3475部隊第二大所属の戦没者を慰めるために建立された慰霊碑です。



「前田高地壕群」

日本軍は前田高地の地形を利用して、第62師団独立混成第63団が、洞窟・トンネル・トーチカ連鎖陣地を構築したと思われます。



「ハクソー・リッジ」

「ハクソー・リッジ案内ガイド」

前田高地にはガイドの参考になるよう、日本語・英語表記の案内ボードを設置しています。



「第32連隊第2大隊」

【問い合わせ】 浦添市国際交流課 (876) 6827

主催: 浦添市国際交流課 共催: 特定非営利活動法人沖縄ハンズオンNPO

詳細の確認はこちら▶

